

消費者情報ダイヤルの受付件数  
(平成 21 年 9 月 28 日～10 月 2 日分)

ダイヤル受付総数 8 1 4 件

〔	うち 一般的な内容（相談・苦情、提案含む）	6 7 1 件
	法解釈	8 2 件
	情報提供	2 0 6 件

※ 1 件の受付で複数の内容を含む場合があるため、内訳の合計は受付総数を上回ることがある。

(参考) 情報提供のうち主な内容

安全	DVD プレーヤー（発煙）、オープンレンジ（発火）、コーヒーマーカー（劣化）、サプリメント（アレルギー症状）、ステレオアンプ（接触部の融解）、スポーツクラブ（転倒負傷）、ドライヤー（発火）、バイク用カーナビの電池パック（膨張過熱）、ハンバーグ（加熱不足・不衛生）、ハンバーグ（腹痛）、ビール（破裂）、ブロック（頭部損傷）、ホットコーヒー（容器から吹きこぼれ）、医療器具（足のけが）、飲食店（食中毒）、化粧品（皮膚障害）、介護施設（救急時連絡体制の不備）、空気清浄機（体調不良）、携帯音楽プレーヤー（発火）、携帯電話（画面の膨張）、携帯電話の充電器（膨張）、健康食品（発疹）、使い捨てライター（発火）、視力矯正器（視力低下）、自動車（アクセル・ブレーキ不良）、自動車（エアバッグの不具合）、自動車（エンジン不良）、自動車（フロアマットの留め具不良）、自動車（リコール対象車種による交通事故）、自動車（水系トラブル）、自動車（爆発）、自動車（溶接不良による異常音）、集塵機（発火）、総菜（異物混入）、送電盤（破損）、暖房機（自動入電）、電気ポット（湯から異臭）、電球（破裂）、電球（発火）、電動自転車（骨折）、塗り壁（アスベスト）、布製置物（針混入）、米（異臭）、弁当（賞味期限切れ材料を使用）、弁当の生野菜（薬物臭）	計 4 7 件
取引	威圧的勧誘、一方的取引条件、横領、架空請求、過大景品、解約トラブル、解約回避、業法違反、業務提供誘引販売、契約の不履行、高額請求、詐欺的契約、施工不良、執拗な勧誘、出会い系サイトをめぐるトラブル、処分業者の別名称による事業、製品保証をめぐるトラブル、説明不足、投資をめぐるトラブル、背任、不実告知、不審な勧誘、不審な説明、不当勧誘、不当契約条項、不当請求、不利益事実の不告知、保険契約をめぐるトラブル、抱きあわせ販売、履行遅滞、連鎖販売、その他契約をめぐるトラブル、その他サービスの不備	計 1 0 7 件
表示	偽装事実の隠蔽、偽装表示、効能効果表示、産地偽装、情報提供不備	計 3 6 件
その他	かたり商法、協会への強制加入、携帯電話機（製品不具合）、診療報酬不正請求、製品不良、製品不良による拡大被害、無資格営業、他	計 1 6 件

付記事項：健康増進法に基づく特定保健用食品の表示に関する制度、同制度の許可を受けている製品に関する問合せ等が 4 3 件寄せられている。

(注) 上記の情報は、消費者等から聞き取った内容であり、事実関係について確認されたものではない。

【本件問い合わせ先】  
消費者庁消費者情報課 廣瀬・黒木・松田  
電話：03-3507-9177